

事業評価書

補助事業名	幼稚園管理事業					
補助事業者名	北谷町長					
実施場所	北谷町地内					
補助事業の成果の目標	<p>本町では「運動遊びの工夫」「言葉による伝え合い」を幼稚園の実践項目として掲げ、幼稚園において生きる力の基礎を育むために4園を運営している。本事業を実施し、幼児の安定した園生活のための環境を整備し、円滑な幼稚園経営を維持することを目的とする。</p>					
補助事業の内容	幼稚園教諭の給料及び報酬 22名					
補助事業の始期及び終期	令和5年度					
事業費及び交付金額		令和5年度				計
	事業費	円 55,649,354	円	円	円	円 55,649,354
	交付金額	50,000,000				50,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、幼児の安定した園生活のための環境を整備し、円滑な幼稚園経営を維持することができた。また、事業実施期間中の教育日数は130日で、安定的な幼稚園経営を行えたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法(防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレムの掲示を含む。)により周知を行った。 (1)町広報誌 2024年6月号に掲載予定 (2)ホームページに掲載</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も継続しての事業を実施。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	学校給食センター管理事業					
補助事業者名	北谷町長					
実施場所	北谷町字桑江地内					
補助事業の成果の目標	<p>学校給食は、身体の発育期における児童生徒にバランスのとれた栄養ある食事を提供し、健康増進及び体位の向上を図るものであり、教育の場である学校等で児童生徒と一緒に喫食することは大切なことである。学校給食は学校生活を豊かにするとともに、良い食習慣を身につけさせ、好ましい人間関係を育成する等、教育効果を高めるものである。</p> <p>本町では、1日あたり約3600食の給食を調理・提供しており、多くの調理師を確保し大型の厨房機器を使用して調理している。</p> <p>調理用釜や炊飯設備等の大型機器を稼働させるため、燃料や水及び電気等も多く消費している。</p> <p>本事業を実施することで、今後も安定的に学校給食を提供できる環境の維持を図る。</p>					
補助事業の内容	調理員の給料及び手当 17名 調理設備に関する燃料費及び光熱水費					
補助事業の始期及び終期	令和5年度					
事業費及び交付金額		令和5年度				計
	事業費	円 44,487,391	円	円	円	円 44,487,391
	交付金額	38,000,000				38,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、調理員それぞれが児童生徒の心身の健全な発達のため、学校給食事業を行うことができた。燃料費等物価高騰に対しても、安定的に学校給食を提供できる環境を維持することができたと評価する。 また、学校給食を提供された児童生徒数は幼稚園214人、小学校2,030人、中学校998人の計3,242人となっている。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施されている旨を以下に記載(防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレムの掲示も含む。)し、地域住民へ周知した。 ① 町広報誌へ掲載(広報ちやたん6月号) ② 町ホームページ</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も安定的に学校給食を提供できる環境を維持する。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事 業 評 価 書

補助事業名	都市公園施設維持管理事業						
補助事業者名	北谷町長						
実施場所	北谷町地内						
補助事業の成果の目標	<p>本町には33園の都市公園があり、子どもや高齢者をはじめ、様々なイベント等で多くの町民が利用している。これらの公園を誰もが安全で安心して利用できるよう、遊具やベンチの維持補修管理、街灯や公衆トイレ等電気水道設備の維持管理を行っている。</p> <p>本事業を実施することで、今後も安定的な施設の維持運営を図ることを目標とする。</p>						
補助事業の内容	公園施設の光熱水費、清掃委託料						
補助事業の始期及び終期	令和5年度						
事業費及び交付金額		令和5年度					計
	事業費	35,850,020	円	円	円	円	35,850,020
	交付金額	31,000,000					31,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、公園施設の安定的な運営、施設利用者への安心安全な環境を提供することができた。また、施設利用者及び地域住民にアンケート調査を実施した結果、「照明や街灯に防犯面の向上及び利便性の良さを感じている(90%)」、「公衆トイレ及び手洗い場等の水道設備に利便性の良さを感じている(90%)」との回答を得ており、目標を達成できていると評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法（防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレムの掲示も含む。）により、本事業に係る地域住民への周知を行った。 (1) 町公式ホームページへ5月掲載 (2) 町広報誌「広報ちやたん 2024年6月号」へ掲載</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	<p>今後も公園施設の街灯や公衆トイレ等電気水道設備の維持管理を適切に行い、公園施設の安定的な運営、施設利用者への安心安全な環境づくりに努める。</p>						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事 業 評 価 書

補助事業名	公園施設設備用備品購入					
補助事業者名	北谷町長					
実施場所	北谷町字美浜地内					
補助事業の成果の目標	<p>北谷公園内にある各運動施設(野球場、陸上競技場、屋内運動場)の椅子及びテーブル等の備品は、経年劣化により取替えの時期に達しており、野球場のAEDについても耐用年数を迎えるため更新が必要となる。</p> <p>本事業により施設の椅子等の備品購入及びAEDの更新を行うことで、今後も大会やイベント等を円滑に運営し、施設利用者の安心安全な環境の整備、災害時等での活用、救急体制の強化を図ることを目的とする。</p>					
補助事業の内容	AED 1台、椅子 200脚、テーブル 110台、収納台車(椅子用) 8台					
補助事業の始期及び終期	令和5年度					
事業費及び交付金額		令和5年度				計
	事業費	円 8,386,400	円	円	円	円 8,386,400
	交付金額	8,000,000				8,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、大会やイベント等の円滑な運営、施設利用者へ安心安全な環境を提供することができた。 整備後1年間(R5.10～R6.9)の各運動施設の利用件数、利用者数を月次報告書で確認したところ、3施設(野球場、陸上競技場、屋内運動場)の1年間の合計利用件数は1,355件、合計利用人数は147,900人であった。よって、大会やイベント等の円滑な運営に寄与することができたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 AED及び椅子、テーブル等の整備が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下に記載し、本事業に係る地域住民への周知を行った。 (1) 町公式ホームページへ4月掲載 (2) 町広報誌「広報ちやたん 2024年4月号」へ掲載</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後もAED及び椅子、テーブル等の維持管理を適切に行い、大会やイベント等の円滑な運営、施設利用者への安心安全な環境づくりに努める。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事 業 評 価 書

補助事業名	消火器・AED整備購入					
補助事業者名	北谷町長					
実施場所	沖縄市南桃原、北谷町字吉原、字桑江、字宮城					
補助事業の成果の目標	本事業で、これらの物品を購入、設置することにより、園児、児童及び生徒が安心安全な学校生活を送ること、また体育館利用者の救急体制を強化することを目的とする。					
補助事業の内容	消火器 245本 AED 4台					
補助事業の始期及び終期	令和5年度					
事業費及び交付金額		令和5年度				計
	事業費	円 5,542,505	円	円	円	円 5,542,505
	交付金額	4,000,000				4,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、安心安全な学校環境を整備することができた。 整備後、消火器は半年に1回実施される消防設備点検の結果から、適切な管理が確認出来た。AEDは1年間、体育館での授業実施日数、体育館施設借用日数から、設置の必要性が確認出来た。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法（防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレムの掲示も含む。）により、地域住民への周知を行った。 (1) 消火器・AEDへの表示済み (2) 町広報誌「広報ちゃたん2月号」に掲載済み</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も消火器・AEDの維持管理を適切に行い、利用者が安心して利用しやすい環境の保全に務める。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					